

北消監報第5号
令和6年9月26日

北はりま消防組合
管理者 西脇市長 片山 象三 様

北はりま消防組合
監査委員 棚倉 和久
同 大畑 一千代



令和5年度北はりま消防組合会計の決算審査に関する意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和5年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。

令和5年度

北はりま消防組合

一般会計決算審査意見書

北はりま消防組合監査委員

令和 5 年 度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象
令和 5 年度
北はりま消防組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間
令和 6 年 8 月 1 日から令和 6 年 8 月 22 日まで

第 3 審査の方法
審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の結果
本審査の対象となった一般会計の決算及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。
審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。

1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

予 算 額	2, 3 6 6, 7 0 9 千円
歳 入 決 算 額	2, 3 6 9, 2 1 0 千円
歳 出 決 算 額	2, 3 3 1, 0 5 9 千円
歳入歳出差引額	3 8, 1 5 1 千円

となっている。

形式収支額は38,151千円で、実質収支額も同額となっている。このうち地方自治法第 233条の2の規定に基づき20,000千円を財政調整基金へ繰り入れ、差引き18,151千円が翌年度へ繰り越されている。

本年度の決算規模を前年度と比較してみると、歳入で25,050千円、歳出で36,321千円がそれぞれ減少している。

主な内容は、歳入においては前年度に比べ、繰入金が21,055千円、組合債が24,700千円それぞれ増加したが、分担金及び負担金が60,632千円、繰越金が741千円、諸収入が11,970千円それぞれ減少している。

一方、歳出においては、前年度に比べて消防費が71,977千円増加しているが、公債費が106,712千円減少している。

(1) 歳入

(単位：千円)

区分 年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
4	2,393,558	2,394,260	2,394,260	0	0	702
5	2,366,709	2,369,210	2,369,210	0	0	2,501
増減額	-26,849	-25,050	-25,050	0	0	1,799

本年度の歳入決算額は2,369,210千円で、予算現額を2,501千円上回っており、おおむね予定どおりの収入が確保されている。

款別の歳入決算額は、第1表のとおりである。

第1表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

区分 款別	4年度		5年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,323,845	97.0	2,263,213	95.5	-60,632	-2.6
使用料及び手数料	3,286	0.1	4,392	0.2	1,106	33.7
県支出金	0	0.0	1,922	0.1	1,922	皆増
財産収入	2,571	0.1	2,081	0.1	-490	-19.1
繰入金	1,430	0.1	22,485	0.9	21,055	1,472.4
繰越金	13,621	0.6	12,880	0.5	-741	-5.4
諸収入	16,107	0.7	4,137	0.2	-11,970	-74.3
組合債	33,400	1.4	58,100	2.5	24,700	74.0
計	2,394,260	100.0	2,369,210	100.0	-25,050	-1.0

第1表中、分担金及び負担金については、構成市町からの負担金で収入済額は2,263,213千円で、前年度と比べ60,632千円の減収となっている。

各市町負担金は、第2表のとおりである。

第2表 消防費市町負担金

(単位：千円)

市町 年度	西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
4	675,667	663,922	629,366	354,890	2,323,845
5	652,293	643,005	619,303	348,612	2,263,213
増減額	-23,374	-20,917	-10,063	-6,278	-60,632

(2) 歳出

(単位：千円、%)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
4	2,393,558	2,367,380	0	26,178	98.9
5	2,366,709	2,331,059	0	35,650	98.5
増減額	-26,849	-36,321	0	9,472	-0.4

本年度の歳出決算額は2,331,059千円で、予算現額に対する執行率は前年度に比べ0.4ポイント減少し98.5%となっており、おおむ

ね予定どおり適正に執行されているものと認められた。

款別の歳出決算額は、第3表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	4 年 度		5 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	253	0.0	211	0.0	-42	-16.6
総 務 費	28,009	1.1	26,465	1.1	-1,544	-5.5
消 防 費	2,127,190	89.9	2,199,167	94.4	71,977	3.4
公 債 費	211,928	9.0	105,216	4.5	-106,712	-50.4
合 計	2,367,380	100.0	2,331,059	100.0	-36,321	-1.5

第3表中、前年度に比べ公債費の主な減少理由は、令和4年度に平成25年度消防救急デジタル無線及び高機能消防指令センターの整備等に係る償還が完了したことに伴う公債費の減によるものである。

2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

区 分	単 位	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
土 地	m ²	0	0	0
建 物	m ²	177	0	177
物 品	台、式	75	1	76
基 金	千円	249,048	11,556	260,604
財政調整基金	千円	79,975	14,004	93,979
消防施設整備基金	千円	169,073	-2,448	166,625

3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、審査した限りにおいて、適正な決算状況であると認められた。なお、事務及び予算の執行に際しては、その重要性を認識され健全な組合運営の維持に努められたところである。

(1) 事業執行

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、一定の区切りを迎えたが、酷暑に伴う熱中症救急事案の増加や頻発・激甚化する地震や水害などから地域住民の生命と財産を守るため、万全を期して対応されている。

施設整備では、西脇消防署多可北出張所及び加西消防署加西北出張所の高規格救急自動車の車両更新を行い、救急業務体制の充実に努められている。

また、職員研修では、消防大学校をはじめとする研修に職員を派遣し能力の向上に努められている。

(2) 最後に

気候変動に伴うゲリラ豪雨の発生や引き続く酷暑の中、さらには南海トラフ地震の発生可能性が高まる中、指令業務の効率化による効果的な部隊運用と災害時における迅速かつ万全な活動体制を確保し、管内住民の生命と財産を守るとともに、安全で安心な暮らしを送れるまちづくりを目指されたい。